

とちぎ山地防災だより

第1号（令和3年度）

発行 令和3年7月

栃木県環境森林部森林整備課

山地災害の危険性が高まる季節を迎えるにあたって



足利市



宇都宮市

近年、集中的な豪雨等により大規模な災害が多発し、テレビや新聞等で報道されている状況は皆さんご存知のことと思います。台風の発生等により降雨量が増えるこれからの時期は、一層、土砂災害の危険性が高まります。

上の写真は、令和元年10月の東日本台風(台風19号)で発生した山腹崩壊や土砂流出の被害状況の一部です。このような大きな被害が、全国各地で毎年のように発生しています。

山地災害復旧中！！

栃木県においても、平成27年の関東・東北豪雨災、令和元年10月の東日本台風(台風19号)など大規模な災害が発生しています。

県環境森林部では、森林の維持造成を通して山地災害から国民の生命・財産を保全する「治山事業」により被害を受けた山地の復旧を進めています。

下の写真は、前述した令和元年10月の東日本台風(台風19号)において被災した箇所への復旧状況の写真です。



近景

宇都宮市



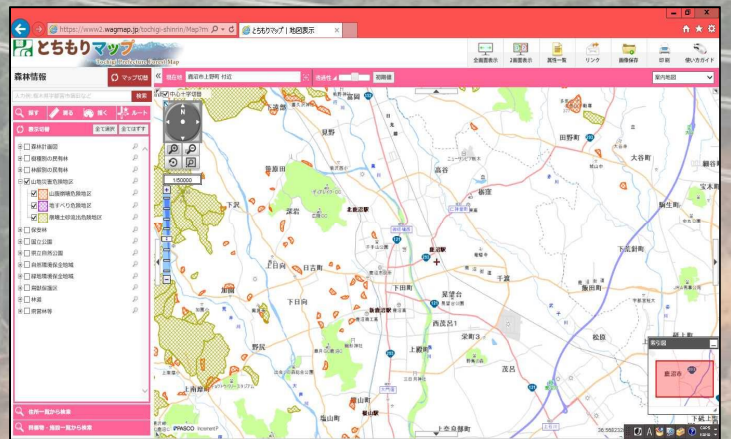
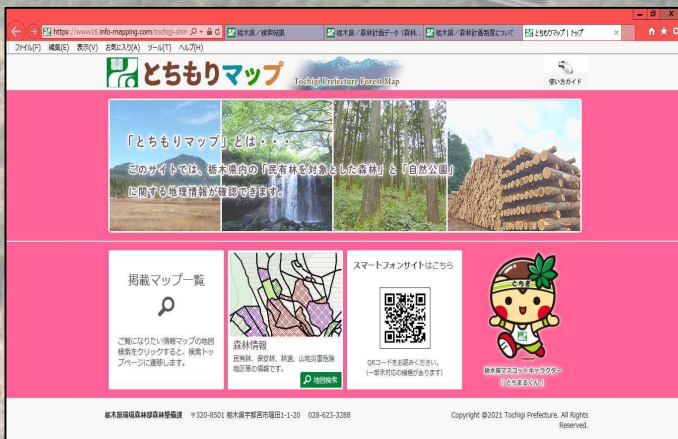
遠景

災害発生のおつの危険信号を知ろう！



土石流や崖崩れなど山地災害の発生時には、上記のような前兆現象がおけるといわれています。
 このような信号を見つけたときには直ぐに避難するなど身の安全の確保に努めてください。

日頃からの備えが大切です！



「とちもりマップ」で検索

栃木県で公表している「とちもりマップ」や市町のHP等で公表されているハザードマップを活用し、身の周りの危険な場所や避難場所の確認など日頃から災害発生に備えた準備が重要です。



連絡先: 栃木県 環境森林部 森林整備課 技術調整担当 治山林道チーム
 TEL 028-623-3285 FAX 028-623-3289 E-mail shinrin-seibi@pref.tochigi.lg.jp